



涼んでばかりはもったいない!

暑い夏と遊ぼう!

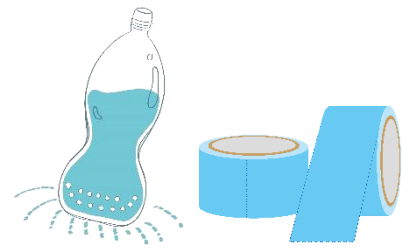
夏は、五感をたくさん使って“季節ならではの”の遊びをするチャンスです。夏休み中に子ども達は様々な体験から多くを学び、一回りも二回りも成長していきます。

おすすめのあそび方

1

定番! 水遊びの廃材工作!

水遊び用のおもちゃを作ってみましょう。ペットボトルに穴を開ける、牛乳パックにストローを差す、これだけで十分遊ぶことができます。ペットボトルのふた、食品トレーなども捨てずに使ってみると、遊びの幅も広がりますよ!



2

昆虫を見よう! 触れよう!

生き物に触れることは子どもの発達にとっても良い影響があります。夏の初めはおそろおそろ指で突つくことしかできなかった子も、夏の終わりには手のひらに乗せることができるようになります。まず最初は、セミの抜け殻から始めてみましょう!



3

ダンゴムシを飼おう!

3歳くらいになって、初めて虫を飼うなら、ダンゴムシはいかがでしょうか。公園に落ちている葉や土でおうちを作ることができ、お世話も簡単です。

「丸くなるのは何でかな?」と虫の生態や不思議に触れるいい機会です!



[写真: NHKまいにちずくずくサイトより]